

11. 教育

	タイトル	意見等
1	経済財政政策について	○ 後藤田正純徳島県知事は新藤義孝内閣府特命担当国務大臣を通じて、徳島県を「徳島教育創生構造改革特区」にしなければならない。 ※ 徳島県に世界の名門大学の誘致開学を行う。(ケンブリッジ大学・ハーバード大学・オックスフォード大学・スタンフォード大学など) ※ 徳島県に慶応義塾大学徳島中等教育学校を開校する。 ※ 徳島県立鳴門高等学校と一体化する徳島県立鳴門中学校を開校する。⇒旧徳島県立鳴門商業高等学校の跡地に開校する (徳島県立鳴門高等学校の前身は明治42年に開校した旧制徳島県立撫養中学校) ・ 全国の公立学校においては、中高一貫学校が増えている。 ⇒さいたま市立浦和高等学校及びさいたま市立浦和中学校、千葉県立千葉高等学校及び千葉県立千葉中学校、香川県立高松北高等学校及び香川県立高松北中学校など
2	県南地域の存続・発展	海部病院跡に対する海部高校の寮施設改築工事は進んでいますか？ 県南部の海部高校を全寮制にし、国際的にも東南アジア、海外からの留学生の受け入れを積極的に行い、地域の活性化を図れば良いと思う。 また、国内においても、全国から高校生を募集し、全寮制の利点を生かし、学業に最適な地域作りを行ってほしい。 特に、サーフィン、海洋スポーツ、スポーツ施設等を周辺地域に集約し、自然環境の中で学生生活・国際交流が送れる地域にしては如何かなと提案します。
3	小学校の防犯対策について	数十年前に、大阪の池田小学校で児童殺傷事件がありました。この学校では毎年、警察と合同で防犯対策として不審者が侵入したときの対処法を訓練しているようです。 全国の小学校でも、こういう訓練を実施してほしいです。 そして、各学校の施錠を徹底してほしい。 土日にも自由に校庭へ出入りできる学校があります。
4	ごはん給食が多く給食センターで箸や茶碗を付ける時代になり箸や空弁当持参はやめる時代です。	カレーやシチューのクリーム系統にはスプーン付けて箸で食べるばかりが能でないので、中にもスプーンを使った方が食べ易いメニューもあるのでたまにはスプーンも使って食べて箸やスプーンで食べる楽しさを学ぶべきです。
5	イングリッシュキャンプの開催	英語で議論するにも、その基礎となる英会話力が重要です。 最新の脳科学からも、英語を喋って会話するトレーニングは年齢が低いほど優位だと言われています。 小学生や中学生を対象にした県内でのイングリッシュキャンプ(英語漬けのキャンプ)の開催を検討していただきたいです。 低年齢の子供達にきっかけを作ること、その後の伸び代が期待できます。